

地域再生プロジェクト調書

実施主体
(市町村名)洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
(伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町)

1 地域再生プロジェクトの概要

地域再生プロジェクト名	「ジオの恵み」ブランドによる地域づくり・人づくりプロジェクト		実施期間	平成24年度～平成25年度	事業区分	新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
実施主体	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会（構成市町村名：伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町）				計 4 市町村		
地域再生プロジェクトの目標	<p>（地域の現状・課題） これまでの取組により、「ジオパーク」が地域に浸透しつつあるものの、未だ学術的な取組と捉えられる傾向が強く、地域住民における取組の裾野が広がってこない。また、地域内の観光業が疲弊する中、「ジオパーク」が観光客誘致の決定打となっておらず、直接的な経済効果が現出していない。世界認定を受けるほどの地域資源「ジオの恵み」（洞爺湖や有珠山等の美しい景観を形作ってきた変動する大地、その大地に育まれた多彩な食材、大地と共生する住民生活など）が持つ潜在的な優位性を地域再生の呼び水として積極的に活用していく取組が必要とされている。</p> <p>（プロジェクトの目標） 地域住民が「ジオの恵み」を再発見し、当地を訪れる観光客が「ジオの恵み」を身近に体感できる取組として、地域の多彩な「食」の魅力発信と地産地消促進による「ジオの恵み」ブランドの確立を図るとともに、「食」を絡めたジオツーリズムを新たに展開する。また、ジオツーリズムを現場で支える地元ガイド団体等をネットワーク化し、「ジオの恵み」の魅力を伝える人材の育成と観光サイトの整備を行う。さらに、有珠山噴火に備えた防災教育の普及を通じ、子どもたちが「大地との共生」や災害と表裏一体をなす「ジオの恵み」についての理解を深めることで、住民一人ひとりが当地域の魅力発信やジオツーリズムの担い手として活躍する下地づくりを行う。これら「ジオツーリズムの確立」「食」「地産地消」「ガイド団体連携」「防災教育」等による地域力向上を、観光入込客数の増加、さらには、住民所得の増加に繋げていく。</p>						
是正を目指す地域格差の状況	格差の分野		地域経済の格差を客観的に比較する選択指標				
	<input type="checkbox"/> 社会構造の格差 <input type="checkbox"/> 地方行財政の格差 <input type="checkbox"/> その他の格差（ ）		<input checked="" type="checkbox"/> 一人当たり課税所得 <input type="checkbox"/> 完全失業率 <input type="checkbox"/> 観光入込客数				
		医療・福祉の格差		医療・福祉の格差を客観的に比較する選択指標			
		（ ）		<input type="checkbox"/> 少子化率 <input type="checkbox"/> 医師・歯科医師数 <input type="checkbox"/> 医療・福祉就業者数			
		具体的な格差の状況（客観的なデータ等） [一人あたり課税所得]・当該市町村 2,603.6千円 (H23) []・全道平均 2,809.3千円 ()					
地域重点プロジェクトとの関連性	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当		◆地域重点プロジェクト名		◆主な取組		
			いぶり・食と観光のプロムナード		○食や文化、産業、歴史と観光とのマッチングの促進		
期待される効果（指標）	設定目標（項目）		現状値		支援期間終了後の成果目標（平成25年）		将来的な成果目標（概ね5年後）
	一人当たり課税所得		2,603.6(千円) (H23)		2,706.5(千円) (全道との格差を1/2解消)		2,809.3(千円) (全道との格差を解消)
	観光入込客数の増加		6,581.6(千人) (H22) 5,648.2(千人) (H23)		6,910.6～7,239.7(千人) (H22比5～10%増)		8,081.5(千人) (5年前(H17)まで回復。23%増)
	ジオパークパートナー登録者の増加(H24.3制度開始)		54名 (H24.6) 73名 (H25.5)		100人		150人
プロジェクト外の公表方法	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会のホームページに掲載						

※「地域再生プロジェクト計画書」（別記第1号様式）の記載との整合に留意すること

地域再生プロジェクトの実施計画

No	事業名等		事業概要	年次別実施計画		
				これまでの実績	平成24年度	平成25年度
1	事業名	ジオパーク運営事業	(事業概要) ・当協議会の運営及び国内外他地域のジオパークとの情報交換 (取組内容) ・当協議会の運営 ・日本ジオパークネットワーク参画 ・各種ジオパーク関係会議出席 ・ジオパーク認定再審査	・当協議会総会、各委員会等の開催 ・日本ジオパークネットワーク参画及び各種会議参加 ・世界ジオパークネットワーク、アジアジオパークネットワーク等が主催する各種会議参加 ・世界ジオパーク再認定に向けた整備方針策定	・当協議会総会、各委員会等の開催 ・日本ジオパークネットワーク参画及び各種会議参加 ・世界ジオパークネットワーク、アジアジオパークネットワーク等が主催する各種会議参加 ・日本ジオパーク再認定審査	・当協議会総会、各委員会等の開催 ・日本ジオパークネットワーク参画及び各種会議参加 ・世界ジオパークネットワーク、アジアジオパークネットワーク等が主催する各種会議参加 ・世界ジオパーク再認定審査
	実施期間	平成24年度～平成25年度				
	実施主体	当協議会				
	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 既存 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施				
	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助				
	事業費	平成24年度				
	平成25年度	7,440				
	計	11,274				
2	事業名	「ジオの恵み」による「食」連携事業	(事業概要) ・地域産業連携による「ジオの恵み」ブランドの確立とジオツーリズム展開 (取組内容) ・シンボルメニューの開発 ・「食」ツーリズム展開 ・ジオの恵みフォーラム	・シンボルメニュー開発プロジェクト推進メンバーの組織化 ・シンボルメニューの開発及び管内イベントでの活用の試行 ・モニターツアーによる「食」を絡めたツーリズム展開の検討 ・「ジオの恵み」を象徴する地域食材の検討	・「ジオの恵み」ブランド管理ルールづくり ・道の駅・飲食店等の販売拠点化・販売メニュー開発支援 ・シンボルメニュー普及に向けた広報活動・イベント・フォーラムの実施 ・「食」によるジオツーリズム展開	
	実施期間	平成24年度～平成25年度				
	実施主体	当協議会				
	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 既存 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施				
	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助				
	事業費	平成24年度				6,961
	平成25年度	7,174				
	計	14,135				
3	事業名	ガイド団体等との協働による地域に根差したジオツーリズム普及促進事業	(事業概要) ガイド団体等との連携による地域づくりと人づくり (取組内容) ・ガイド団体等ネットワーク ・ネットワークを活用したジオ管理とジオツーリズム基盤整備 ・ジオツーリズムを支える人材育成	・各ジオサイトにおける解説板やパンフレット類作成によるジオツーリズムの基盤整備 ・ジオパークパートナー制度の本格運用開始 ・地元ガイド対象の養成講座・勉強会の開催 ・ガイド団体やボランティア団体が実施するジオサイト管理作業支援 ・ジオパークの広報強化に向けた情報拠点づくり	・ジオパークパートナー制度拡充 ・地元ガイド対象の養成講座・勉強会の充実 ・ガイド団体やボランティア団体が実施するジオサイト管理作業支援 ・ジオパークの広報強化に向けた情報拠点づくり ・他地域ジオパークとの連携による観光振興策検討	
	実施期間	平成24年度～平成25年度				
	実施主体	当協議会				
	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 既存 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施				
	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助				
	事業費	平成24年度				7,746
	平成25年度	3,160				
	計	10,906				

4	事業名	「ジオの恵み」による防災教育と人づくり事業		(事業概要) 地域防災リーダーの育成と、次世代を担う子どもたちの防災意識の醸成 (取組内容) ・地域防災リーダー(火山マスター)養成 ・次世代リーダー養成 ・防災・減災教育の普及	・地域防災リーダーとなる火山マスターの育成及び認定制度運営 ・子ども・教員向けジオツアー・学習会の開催	・地域防災リーダーとなる火山マスターの育成及び認定制度運営 ・防災教育の広域普及に向けた専門家派遣 ・小学校の火山防災教育に活用可能なワークブックの作成	・地域防災リーダーとなる火山マスターの育成及び認定制度運営 ・ワークブックの活用による防災教育普及活動と修学旅行等誘致活動 ・防災専門家、火山マスター等の教育現場への派遣 ・火山防災教育に活用可能なワークブックの拡充
	実施期間	平成 24 年度～平成 25 年度					
	実施主体	当協議会					
	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 既存 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施					
	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助					
	事業費	平成 24 年度	4,712				
	平成 25 年度	5,496					
	計	10,208					
計	事業費	平成 24 年度	23,253				
		平成 25 年度	23,270				
		計	46,523				

3 財源内訳（平成24年度）（千円）

No	事業名 実施主体名	事業費	財源内訳						交付金額 要望額	
			国庫補助 金等	道補助 金等	市町村補助等		市町村 自己財源	民間等 自己財源		その他
					補助金等	委託費				
1	ジオパーク運営事業 洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会	7,440	(名称)	(名称)	7,440				(名称)	0
2	「ジオの恵み」による「食」連携事業 洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会	7,174	(名称)	(名称)	0				(名称)	7,174
3	がイ ^レ 団体等との協働による地域に根 差したジオツーリズム普及促進事業 洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会	3,160	(名称)	(名称)	1,000				(名称)	2,160
4	「ジオの恵み」による防災教育と人づ くり事業 洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会	5,496	(名称)	(名称)	4,330				(名称)	1,166
5			(名称)	(名称)					(名称)	
6			(名称)	(名称)					(名称)	
7			(名称)	(名称)					(名称)	
計	事業数 [4] 実施主体数 [1]	23,270			12,770					10,050

※「地域再生プロジェクト事業予定調書」（別記第2号様式）の記載との整合に留意すること